

第40号
 発行日：平成18年10月20日
 発行所：
 東京青山同窓会事務局
 〒107-0062
 港区南青山3-18-4-304
 (有)ジェイ・クラブ内
 TEL. 03-3423-3591
 発行者 池 一

東京会報

東京青山同窓会

-東京青山同窓会年間維持費-
 1口/1,000円 2口以上(年間)
 会計幹事：佐藤茂(77回)
 振込先：三菱東京UFJ銀行
 江戸川橋支店
 普 4782496 東京青山同窓会
 郵便振込口座 00150-9-4074

平成18年 新人歓迎会・講演会 報告

平成18年6月16日(金) 於：東京全日空ホテル 川崎 明(61回)

新時代の到来か

今春、青山を卒業した第114回生の参加者は39名。昨年より若干少ないようではあったが、ここ4年ほど“時代の転換”を思わせるような、大勢の新人参加が続いており、迎える先輩たちも、新人歓迎会の名に相応しい実が伴ってきたことを大いに喜んでいる。

今回、対して迎える先輩の参加者は約70名。例年どおりの盛会ではあったが、うち111回生以降の、つまり在学中と考えられる若者が20名を上回っていたことは、毎年、新人参加者が増加してきた傾向と連動して、まさに東京青山同窓会“新時代”の到来を思わせるのである。

最近の若い人たちが“同窓”などという、考えようによっては古めかしいキーワードのもとで、ネットワークをひろげている様子について、長年同窓会の維持存続の责任感から、恐らくそのためのみに、ひたすらガンバッテきた先輩たちは、ようやくホットした思いをしているのではあるまいか。

ともあれ、冒頭あいさつに立った栗林貞一会長は「ここに集まった人たちは、ただの行きずりの人ではなく家族同然」といい、それゆえ「豊かな社会経験を積んだ先輩方を大いに頼りなさい」と呼びかけた。

すべてのテーブルに新人が数人ずつ分かれて座り、兄貴分の先輩や、親よ

りも年長の先輩たちと、気軽にざっくばらんに話ができる雰囲気は、まさに同窓会の醍醐味といえよう。

今年の講師は、79回生で声優のよこざわけい子(難波啓子)氏。氏は、テレビアニメ「ドラえもん」の妹ドラミちゃん役で著名だが、高校時代の進路選択では、当時所属していたNHK新潟放送児童劇団の先生から、「(声優になることは)才能としては無理」といわれながら、「諦めずに夢を持ち続け、いつも懸命に努力を続けた結果、今日がある」と、「大きな夢を持たなければ小さな夢も実現しない」という自身の体験を通して「夢を大きく持とう」と新人諸君に呼びかけた。

氏は、講演の後半を自らがはじめて創作した「雪ん子『ユーリン』の贈りもの」と題した童話作品の朗読にあてた。ご自分のお嬢さんの名前をひいた雪の精「ユーリン」が、自らの命を賭けて盲目の少年「モリー」の眼を治した、メルヘンチックな物語は、プロ声優の、あまりに見事な発声・朗読技術とあいまって、会場全体を“感激の涙”で包んでしまったようであった。



会長挨拶

栗林貞一 (59回)

みんなで考えよう! 東京青山同窓会



東京青山同窓会の皆さん、今日は。秋も深まってきましたが、お元気でご活躍のことと思います。今回は総会などでは披露されないわが同窓会の実情をお話して

みんなで考えることにしたいと思います。

現在東京青山同窓会の会員は何人いるか大体見当がつかますか。総会や新人歓迎会の案内状を送付する会員は約4300人。会報(総会などの予定も記載)と返信葉書を入れて封書で送ります。実はもっと多くの会員—新潟高校を卒業して東京近郊に住んでいる人がいる筈なのですが、住所が分からなくて案内を出せないのです。そのうち出欠の返事が来るのが約300人。受取人不在、不明で戻ってくるのが約200通。そして実際に出席する会員は100名程度。また同窓会の年会費を納めている人は約1000人弱。これが東京青山同窓会の実態です。皆さんこれをどう考えますか。

案内をもらって、返信葉書が同封されていても返信もしない。どういうことでしょうか。送られてきた会報だけ読んで後

は捨てているのでしょうか。会費納入者数も問題です。同窓会は会員の会費によって運営されています。会費も納めず、出欠の返事もしないというのは他の一部の会員の負担で、利益だけを享受していることになりませんか。

勿論同窓会で集まる以上魅力的な会にするよう努力することは当然です。事務局はいつも苦勞していますが、本来皆で知恵を出して考えることだと思います。

まず案内には最低限返信はする。そこからはじめたらどうですか。次に会費のことも考えて下さい。それぞれ青春を楽しみ、人間を育ててくれた母校の仲間です。青山の学び舎とその生活があってこそ今日の自分があるのです。青陵健児は青陵健児らしく誇りを持って行動することといたしましょう。

第64期(昭和31年卒業)

50周年同期会 新潟で盛大に開催

東京同期会事務局 川崎明・坂井敬

早いもので私たち64期生は卒業後半世紀が過ぎました。新人歓迎会で見るとフレッシュな仲間たちは私たちの子供を通り越して孫を見ているような感じ。50周年同期会を全国に呼びかけて盛大にやろうではないかと新潟在住風間士郎・小田嶋寿一・若月晃一幹事が中心となって企画立案し、東京同期会も協力、さる6月3日(土)午後6時新しい新潟のシンボル朱鷺メッセ内ホテル日航新潟にて開催しました。出席者は地元新潟を中心に東京そして関西を始め全国から100名(内女性9名)の多きにのほりました。

当時の恩師はほとんど鬼籍に入られましたがそんな中、横山貞雄先生と小田一彦先生がお元気な姿を見せて頂きました。当然のことながら懐かしさで歓談の輪は幾重にも盛り上がり色々な人から挨拶をして頂く時間もないままにアツという間に予定の2時間を越してしまいました。

この50周年が全国総会の最後かも?と

いう事前の憶測もありましたが当日の熱狂ぶりは我々の年代はまだまだこれからなんだと言うことを改めて実感させられました。

当日は天候快晴に恵まれ30階の会場から眼下に信濃川の様子、眼前には夕焼

けに染まる日本海そして佐渡にまさに夕日が沈まんとする情景に故郷新潟を味わいました。

347名の卒業生中53名の方が既に亡くなられましたが、今回出席の100名の他にもまだまだ元気で現役生活を、また自適生活を送っておられる方が沢山おられます。これからも同期会を盛り上げていきたいと思っています。

今回大変お世話になりました新潟の幹事ならびに準備委員の皆様ご苦勞さまでした。



東京青山同窓会ゴルフ会 玲瓏会 第4回・第5回報告

【第4回玲瓏会】

平成18年4月15日にイトーピア千葉ゴルフ倶楽部於いて東京青山玲瓏会第4回大会(25名参加)を挙行いたしました。

当日は、快晴、微風のゴルフ日和の下、先輩後輩の別無く大会は大いに盛り上がり、大盛況でした。当日は、倶楽部側の配慮により、盛り沢山の賞品の提供があり、他の方々にも楽しいパーティとなりました。

尚、当日の幹事の未熟さや不手際を紙面をお借りして、お詫び申し上げます。

【成績発表】

- 優勝：村山 健(61期)
- 準優勝：北村順作(75回)
- 第3位：斉藤健弥(68回)
- 幹事 丹羽真彦(66期)



【第5回玲瓏会】

低気圧の接近で雷雨の予報が出されていた9月27日(水)平塚富士見カントリークラブ(神奈川)で第5回玲瓏会ゴルフコンペが開催されました。(幹事 61期)

栗林会長足の故障で急遽欠席、小林副会長は1年にもなる膝痛で不参加、さらには急な事情での欠席者が重なり、予定より2組(8名)減の4組(16名)での少々寂しい開催となりました。一輪花を添えてくれたのは、今回から呼びかけに応えて初めて参加してくれた市川瑞夫君(63期)の奥様でした。

朝のうちは薄明るくさえ見えた空模様が、スタートの9時半まさにその時間から降り出し、次第に雨脚は強まり遂には予報通り遠く雷が聞こえるという悪条件で前半の9ホールが経過。びしょ濡れの雨具・手袋を乾燥室に吊るし、いっそ身体ごと乾かしたいという状況で折り返し。

ところが昼食をとって後半のスタートの時

から雨が上がり、どんどん青空が広がり視野が広がって、間近に富士山・箱根連山がくっきりと現れ、光った相模湾が望まれるというまったくの別世界というか本来のこのコースの景色。しかしこの天気の変化、これも実は天気予報通り。後半の9ホールは微風快晴、額に汗。あの午前中の雷雨は何だったの?の感。

こんな大変な天候の急変とコース条件の中を皆よく頑張っって回りきりました。

【成績発表】

- 優勝：佐藤敏夫(61期)
- 準優勝：安宅久憲(61期)
- 第3位：藤田昇三(64期)
- ベストグロス：猪間駿太郎(61期)

参加者中最年長で、今年古希を迎えた61期の活躍は以って瞑すべしではあるが、度重なる幹事担当年次となることから同期の中には非難の声も。

しかし優勝者挨拶によると、上記の61期の面々は去る8月末から9月初旬オーストラリアのゴールドコーストで、周辺のコースを11日間連日毎朝7時半スタートで11ラウンドの強化合宿をしてきたばかり。その成果、と言いたい但实际上は良きパートナー(ここは決まり文句)とベリア12方式のハンディキャップの大盤振舞いに恵まれて思いがけず優勝カップが巡ってきた、という事らしい。

実際この日の悪天候と急激な変化には参加者全員調子が狂い、日頃の実力が発揮



出来なかったのは事実。80台のスコアが無かったことからお分かり頂けるでしょう。優勝スコアもワースト記録だったようです。

アルコール抜きのパーティでしたが参加者気満々交歓を深め、今後は各年次毎参加者を勧誘して増やし年次対抗戦も考えようなどの提案も聞かれました。

優勝副賞バラの花束(カタログ)が渡され、司会役の徳田晋也(61期)が宴を始めて第5回玲瓏会ゴルフコンペを終了しました。
佐藤敏夫・61期



来春の玲瓏会のお知らせ

平成16年に発足し、会名を栗林会長に命名いただいた同窓会有志による親睦ゴルフ会「玲瓏会」は次回で6回を迎えます。スコアに関係無く同窓生の親睦を第一とし、先輩後輩入り交じり楽しく、写真のように行っております。今回は来春に予定しておりますので、初めての方も腕前に関係なく是非ご参加下さい。なお、ご夫婦での参加特に歓迎です。組み合わせなど、ご希望になるべく沿います。時代と世代は違えども同窓の絆に結ばれゴルフの楽しみを通じてともに楽しく過ごそうではありませんか。多くの方のご参加をお願いいたします。

記

会場：平塚富士見カントリークラブ平塚コース
神奈川県中井町
カート利用・クラブバス接続有り
連絡先：(次回担当幹事)
村山健：045-573-2362
金子章：kenesho3927@hkg.odn.ne.jp



新潟の酒造りに新酒米デビュー

こしたんれい
越 淡 麗

新潟県醸造試験場長 渡辺健一 (82回)

新潟県の清酒出荷量は灘、伏見に次いで第3位ですが、吟醸酒では日本一、更に酒蔵の数も日本一と、日本を代表する銘醸地と言って過言ではありません。しかし、昔は違いました。昭和初期の記録を見ると、新潟の酒は「技術が今ひとつで品質に劣る」、「優秀な酒米が無い」、「水が悪い」など評価は芳しくありません。この状況を打開すべく、県醸造試験場が昭和5年に設立され、それ以来業界と試験場の二人三脚で技術向上と酒米開発の努力が続けられて来ました。当時ダメな水の代名詞のように言われた超軟水は今新潟に必須の水質とされ、新潟の酒造りは「越後流」等と称されるに至りました。

酒米のエースは昭和32年登場の「五百万石」です。当初は「酒の味が淡白過ぎる」などの批判

もありましたが、軟水と五百万石の組み合わせは新潟清酒の代名詞「淡麗タイプ」実現の原動力となりました。

近年、お客様の嗜好の多様化に伴い、淡麗な酒と対照的なやや濃醇な酒も求められるようになりました。山田錦はこのような酒に向いていますが、新潟の気候条件では栽培が困難で、やむを得ず県外から購入しています。新潟の蔵元は原料、技術など酒造りの一切を新潟で完結させる「オール新潟」を基本としており、濃醇型に向けた県産酒米が求められました。そして、10年以上の歳月をかけて遂に新酒米品種「越淡麗」が誕生しました。これにより新潟は淡麗、濃醇どのタイプも独自の酒米で醸せるようになりました。

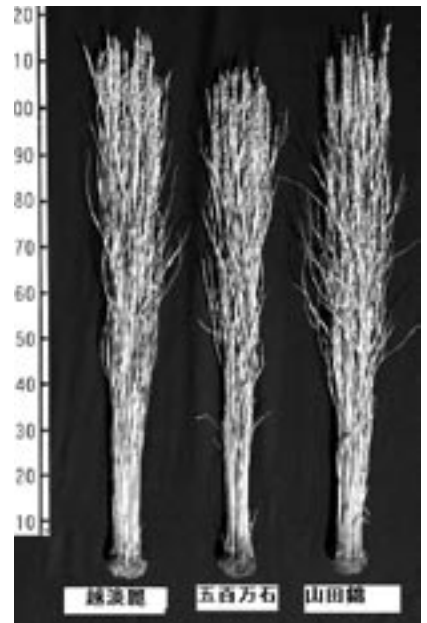
焼酎に押され低迷の続いた清酒ですが、本年に入り回復の兆候も見え始めています。欧米で日本食が注目され清



酒人気も高まっています。「越淡麗」は世界に向けた銘醸地新潟のイメージ形成に大きな力となると確信しています。来春は「越淡麗」を使った吟醸酒が初めて市場に出ます。まだ少量ですが是非期待していただきたいと思います。

参考：新潟淡麗倶楽部 HP

<http://www.niigata-sake.or.jp/index.html>



**竹山流津軽三味線
コンサートのご案内**

津軽三味線演奏家

小林史佳 (101回)

東京コンサートのご案内

10月11日、バードランドミュージックから全国発売された小林史佳の3枚目のアルバム「Ballade・バラッド」は、弦楽四重奏とのコラボレーションが聴き所。このCDの全国発売を記念して、東京・新潟で2大都市コンサートが開催される。初代高橋竹山流の若き演奏家として、新たな音世界に挑戦する。クラシックホールに豊かに響く弦のコラボレーションに乞うご期待。

【東京公演】

2006年12月1日(金) かつしかシンフォニーヒルズモーツァルトホール

開演 19:00 (開場 18:30)

全席指定 2,500円

●チケットお問合せ：かつしかシンフォニーヒルズ・チケットセンター/
TEL.03-5670-2233

<http://www.k-mil.gr.jp/program/index.html>

【ニューアルバム Ballade】

和と洋の融合

全国のCDショップ、インターネットオンラインショッピングで絶賛発売中。和と洋の19本の弦が織りなす、新しい音の創造。弦は紡がれ世界へ羽ばたくように・・・新曲「ダブルスコープ/津軽三味線とカルテットののための協奏曲」を含む全10曲。

<http://www.shamisenplayer.com/>

竹山流の若き継承者
小林史佳
新曲10曲収録
津軽三味線コンサート
平成18年 12.1(金) かつしかシンフォニーヒルズ
開場 18:30 開演 19:00 全席指定 2,500円
お申し込み・お問い合わせ先
【有】ジェイクラブ・目黒部
Tel.03-3423-3591
kusakabe@moon.email.ne.jp
<http://www.shamisenplayer.com/>
New CD 10/11 on sale
Ballade バラッド

割引チケットあります！ (問) TEL.03-3423-3591

大野隆治君を偲んで

大野隆治氏(67回期)の追悼会開く

東京67回期の世話人を務めていた大野隆治君が4月9日急逝された。大野君は昨年春から肺がんを患い自宅療養を続けていた。今年3月、検査入院した先で様態が急変しての死去であった。予想外の急な事態であったため、ご遺族から我々同期生への連絡がとれず、後で知った友人達で、5月29日、偲ぶ会を開いた。場所は、生前故人がよく通っていた新宿ゴールデン街の「ひ

しょう」という店。故人とお酒の付き合いをした経験をもつ東京近辺の同期生を中心に15～6人が集まった。人なつっこく、べらんめえ調の新潟弁で気軽に友人を作っていた故人のユニークな思い出を互いに語り合った。

新潟高校時代に軽音楽部でジャズのドラムを担当、その腕前はイマイチだったこと。応援団などから最軟派とみなされていたこと。文学を志したが、大学卒論に「石原慎太郎論」を選んだが、

そんな人物は後にも先にも大野君くらいのものでいただろうこと。大学卒業後一時新宿で当時最新流行のフーテンの仲間に入っていたこと。ニュートーキョー就職後、料理作りの腕が抜群だったこと。最後に、同期女性から大野君と江ノ島の浜でデートをした思い出の詩が朗読され、故人をさしおいて大盛り上がりうちに閉会した。賑やかなことの大好きだった大野君を主人公にしての、偲ぶ会であった。(皆川学・67回)

【偲ぶ会の報告集(4P)】が作られました。希望者は、FAXでお申し込み下さい。FAX.048-622-7545(皆川まで)

在りし日の大野隆治さん



100年目の安吾 新潟市が安吾賞を創設

今年には新潟市が生んだ作家・坂口安吾の生誕百年にあたります。新潟市では、2005年の合併記念の公募記念事業として、【安吾賞】を創設しました。その記念すべき第1回の受賞者が、演劇界の『野田秀樹』さんに決定し、その発表会が10月6日(金)ホテルニューオータニ東京でメディア各社、関係者約150名を招いて盛大に開かれました。

挫折を繰り返しながらも日本文化私観や墮落論などで、戦後の混乱しきつ

た日本社会に一撃を与え、日本人に勇気と元気を与えた坂口安吾。我が母校の旧制新潟中学に通い寄居浜で思索したという安吾。権威におもねることを嫌った安吾の賞を、行政が創ったことでも話題になり、篠田昭新潟市長(75回)の決断に喝采が送られています。

そんな安吾に因み【安吾賞】は文学賞ならず「文化賞」として創設され、安吾的精神を具現化した人物や団体に贈られる、いわば「生きざま賞」ともいうものです。

信念を貫き頑張る人、その成果によって日本に勇気と元気をもたらしてくれる人、そういう人をこそ、新潟市は応援する市なのだという宣言でもあります。

第1回目の本年は、野田秀樹さんの他に、「横田滋・早紀江夫妻」に新潟市特別賞が贈られました。

安吾賞事務局スタッフ：TK



左より：篠田昭新潟市長・野田秀樹氏・坂口綱男(安吾長男)・野田一夫選考委員長



東京青山同窓会 平成18年 総会のご案内

日時

平成18年11月22日(水)
受付開始：午後6:00
開会：午後6:30

会費

一般：8000円
女性：6000円
大学生：3000円

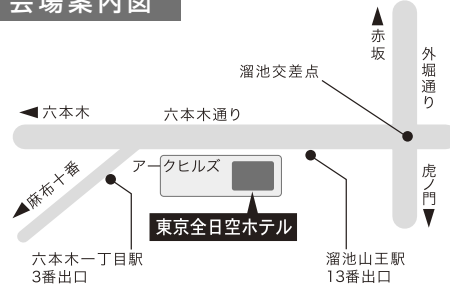
会場

東京全日空ホテル

プログラム

◇総会議事◇
会務報告・会計報告など
◇懇親会◇
着席buffe

会場案内図



最寄り駅

銀座線・南北線【溜池山王駅・13番出口】
南北線【六本木一丁目駅3番出口】

路線バス

都01系統/新橋駅~渋谷駅
【赤坂アークヒルズ前】下車

東京全日空ホテル：港区赤坂1-12-33 03-3505-1111(代)

卒回別
出席数コンテスト有り!
お問い合わせの上
ご参集下さい!!

【卒回別出席数コンテスト】

出席人数の多い卒回、ベスト3を表彰いたします。(豪華景品授与)その他、飛び賞もご用意いたしますので、同期でお問い合わせの上ご参加下さいませ。

2006 新人歓迎会 フォトアルバム



偶数月第二火曜日の会

平成18年~19年の予定
12/12(兼忘年会)・2/13・4/10
6/12・10/9

毎回定時19時より
日本海庄や(赤坂店)
港区赤坂 3-13-7
Tel: 03-3586-5003

場所も時間も固定です。
ふらりとお立ち寄り下さい。

住所リスト出力サービス

当同窓会では、皆さんからの情報を元に常に会員の住所録をコンピューターにて更新しております。

「同期会をやってみたくけれど、皆の住所がわからない…。アイツは今どうしているんだろう?」などお思いの方は事務局までお尋ね下さい。

TEL. 03-3423-3591
FAX. 03-3423-1692 (日下部・82回)

訃報

今期後半事務局にお知らせいただいた方々です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

- 鎗居 恒夫 (32回・H4年)
- 長谷川 友康 (33回・H16/12/10)
- 石田 弘正 (38回・H18/2/21)
- 桜井 豊治 (39回・H17年)
- 小山 賢市利 (40回・H18/1/10)
- 中村 昌利 (41回・H17/1/1)
- 市橋 敏雄 (43回・H17年末)
- 木村 英晃 (43回・H18/1/16)
- 鈴木 英夫 (43回・H17/1月)
- 斎藤 雄治 (51回・H18/4/12)
- 手代木 喬夫 (51回・H18/1月)
- 指宿 淑夫 (56回・H16/12/23)
- 田野 光 (58回・H17/7/21)
- 路谷 秀雄 (58回・H17/9/14)
- 小池 敏宏 (59回・H17/2/3)
- 中山 敏彦 (62回・H17/9/13)
- 吉田 行 (62回・H18/3/13)
- 吉大 西章 (63回・日付不知)
- 鎗居 秀禎 (68回・H18/2/15)
- 桜川 真智子 (71回・H17/7/8)
- 大橋 秀隆 (74回・H17/12月)

一筆啓上

～H18年6月の新人歓迎会への出欠はがきと会費振込用紙に添えられた主なメッセージです。～

33回・長谷川友康
父長谷川友康は平成16年12月10日他界致しました。生前のご交誼感謝致しております。皆様よろしく。(次男長谷川敏司)

38回・石田弘正
お返事遅くなりまして申し訳ございません。石田弘正は今年2月21日に死去致しました。22年前糖尿病を発病1日4回の採血とその結果で4回注射をして、昨年3月とうとう入院致しましたが今年2月から眠り、そのまま静かに死去致しました。92才でした。生前中皆様にお世話になりましたことを厚く御礼申し上げます。

41回・伊藤一雄
8月に90歳になるのが元気で。ほとんど毎日のように自転車で15分の市営文化センターへ基打ちに出かけています。又、庭いぢりも楽しみです。

43回・市橋敏雄
昨年末(H17)逝去いたしました。会のご発展を祈ります。

43回・木村晃
父は平成18年1月16日前立腺がんで他界いたしました。生前のご厚情厚く御礼申し上げます。(息子木村健)

44回・斎藤伸雄
現在長野に仮住まいをしておりますので、今回の新人歓迎会にご参加できません。会長外皆様よろしく。

46回・伴恭
二年前に心筋梗塞を患い以後床に臥す状態になり、種々の会合に出席出来ません。この度より会を退会致します。今までいろいろお世話になりました。有難うございました。(伴頼子)

50回・寺田秀夫
幸いに未だ健康に恵まれ、細々乍ら治療、執筆、講演を続けています。遠い昔の新潟中学、広いグラウンドと背景の松林、学校町から松波町まで歩いて通いました昔を思い出しています。御盛會をお祈り致します。

50回・上村光司
前後に野暮用あり、欠席します。

51回・藤島武雄
地中海クルーズ直前に、新潟中学からの海軍兵学校同期会が長岡であり、予定の繰り合わせせず、欠席。

51回・手代木篤夫
夫は平成18年1月に亡くなりました。長い間有難うございました。会報の送付は辞退いたします。(内)

52回・斎藤泰五郎
新人達のご活躍をお祈りします。

52回・渡辺達郎
人生の大病は敵の一字のみ。すべからず、辞職の心を失うなかれ。先輩の行跡を見習って日常の生活をモットーとしています。

52回・渡邊千春
変わりありません。元気になっています。

53回・林博
会の盛會を念じ申しております。

55回・新井勝龍
現在仕事の都合もあり、ほとんど東京へ行く機会がなくなりまして。よって退会いたします。

56回・指宿徹
平成16年12月23日に本人病死致しました。ご連絡してありましたがと思いましたが、17年春、56回生の有志の方々に「しのぶ会」ご出席いただきました。長い間お世話様になり有難うございました。指宿康代(内)

56回・松井昭五
卒業以来早や58年を経過しました。母校のOB会の活発なご活動には感心しています。我々の時代は戦争をはさみいたな思い出が多いのです。

56回・飯島昌彌
お陰様で元気に、日々是好日と過ごしております。御盛會をお祈り申し上げます。

58回・細貝實
5年毎に1回58期の玲瓏會東京と新潟で合同で紅葉の奥只見湖、かけ流しの大湯温泉で開催されます。

58回・奥村陽彦
本年4月新潟高専の新校舎(消失後)を訪問してきました。

58回・岸田博
土日は毎回東京に居らないので、当日はカウンセリングの指導をしております。

58回・佐藤格
毎回御誘いを戴きながら欠席で申し訳ありません。同窓諸兄の御健勝と会の盛會なる事を御祈り申し上げます。

58回・田野茂光
本人は平成17年7月21日に永眠いたしました。田野宣子

58回・本永祐嗣
青山同窓会の隆盛を喜んでおります。

59回・長橋敏雄
お陰様で元気に暮らしております。皆様とお会いできますことを楽しみにしております。

59回・花井進
まだ青春を楽しんでいるつもりなのに、74才という高齢者の仲間入り。少々淋しいけれど新人歓迎会で若々しいパワーを分けてもらいます。

59回・牛木素吉郎
以前の住所に戻りました。3月末で兵庫大学を退職、東京に戻りました。6月はドイツのワールドカップに行っています。

59回・小池宏
このような折にお知らせ致す失礼をお詫び申します。亡夫小池宏は平成17年2月3日黄泉の国へ旅立ちました。生前のご厚情心からお礼申し上げます。合掌

60回・池浦厚司

在も付言しておきます。(S21年入学、24年名古屋へ転校)東大から事務次官へ。現在もMUZO会に積極的参加しております。

60回・石黒忠士
元気しておりますが、残念ながら出席できません。ご盛會をお祈り致します。

60回・小出直
家内の一周忌が近く、結構忙しく動いております。今回も所用があり、失礼させていただきます。

60回・高城英雄
ご苦勞様です。発展を祈ります。

60回・河田謙雄
当日は旅行中のため残念ですが「欠席」です。

60回・市村哲
長い間有難うございました。退会をお願い致します。16年8月、脳梗塞になり千葉市より東京へは行けないためです。皆様よろしく。

61回・伊藤英子
いろいろな卒業生がいて面白い。エリート(?)だけではつまらない。皆様のおかげでまだ働いております。

61回・金子章
いつも有難うございます。宜しくお祈り申し上げます。

61回・小池弘
現在満72歳。体調不良。無職。妻、次女と3人暮らしです。第61回各位に宜しくお伝え下さい。(長野市)

61回・長沼雄峰
そのうち出席したいと思っております。今は忙しいので心にもゆとりがありません。生涯にはしております。盛會を祈っております。

61回・西澤良地
ご案内有難うございます。ご盛會を祈ります。

61回・吉川芳生
遅くなってご迷惑をおかけします。平成17年度の会費を送ります。

62回・小黒昌一
一定年退職致しました。

62回・鈴木勉
この国(日本)の仕組みを考えるに、将来が不安、それもそう遠い先ではないようです。生涯現役青年の小生として、青山人は自信を抱こう。S.ヴォーゲルの「新・日本の時代」で勇気を(次、総会には出たいです)。

62回・帆刈宏典
皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げ、併せて毎回の盛會をお慶び申し上げます。

62回・吉田行夫
夫は、H18.3.13他界いたしました。(内)

63回・浅野康一
PET診断薬の原料酸素18標識水の量産化プラントの世界初の工業化で、本年3月化学工学会の技術賞を受賞。

63回・笠原恵
秋の総会には出席させていただきます。

63回・馬場政説
幹事様ご苦勞様でございます。何とかやっております。

64回・太田健治
当日予定が入って欠席です。幹事の方、いつもご苦勞様です。

64回・川崎明
6月3日(土)ホテル日航新潟にて64回同期会(50周年記念大会)開催。5月15日現在、101名出席の申し込み。

64回・坂井敬
昨年10月にホームの母(92才)が肺ガン、妻(64才)が十二指腸がんとなり、2月末妻は逝き母は何とか生き延びております。母の介護のためから社交ダンスやゴルフなどで自らの健康を保つように努力しております。

64回・坂井俊一
講師の横沢さんは中学校の恩師の娘さんです。

64回・清水良男
皆様様に宜しく。ご盛會をお祈りいたします。

64回・津野慶浩
本年も当日予定が入っており、申し訳ありませんが出席できません。ご盛會をお祈り申し上げます。

64回・庭山暢彦
ご盛會をお祈り致します。

64回・山根伸之
少しでも受付のお手伝いなどしたいと思っております。

64回・佐藤章
ご案内をいただきありがとうございます。健康上の理由で残念ながら欠席です。ご盛會をお祈り申し上げます。

64回・中川透
旅行中のため欠席致します。盛會をお祈りしております。

64回・中谷光隆
1998年より心電図の波形がおかしいと言われ、以来心臓が心配で、東京へも出かけずしております。会員の皆様のご健康をお祈りします。

64回・嶋岡洵
ひなのやまごとすみくらししております。

64回・堀健次
盛會を祈念致しております。

66回・川上肇
4月に転居(京都)しました。東京青山同窓会は退会させていただきます。

66回・内田定寛
何時もご案内頂き、御礼申し上げます。今回も欠席、失礼致します。

67回・石田瑞穂
皆様ご苦勞様です。新潟本部より、長谷川会長の伴で出席させていただきます。よろしく。

67回・佐々木邦夫
元気で過ごしております。盛會をお祈りします。皆様どうぞ

よろしくお伝え下さい。

67回・松井啓
返事遅れてすみません。どうしてもカケモチできないことが判明。ご盛會を祈ります。

67回・神田昭紀
定退後、第二の勤めで精進しています。欠席致しますが、盛會をお祈りします。(2006/5/15)

68回・佐藤忠司
地域ボランティアに励んでおります。

68回・高田恵子
自己免疫疾患のいろいろな症状がだんだん強くなってきますので、もう死んでしまいたい気持ちに陥ることも珍しくなくなってきた今日此の頃ですが、一人息子がいろいろと心配してくれましたので頑張っています。皆様方のお元気を。

68回・安達雅巳
H18.6.29付で、現勤務先(日産化学)を退職となります。

68回・鎗居秀禎
父、秀禎が今年2月15日に亡くなったことをお知らせ致します。つきましては、会報等の郵送を止めて頂きたい存じます。(鎗居秀知)

69回・村上則彦
昨年、科研製薬(株)を退職しました。

69回・高木敏之
今回は別の会合と重なり欠席です。盛會を祈ります。

70回・早川剛
幹事の皆様、毎年ご苦勞様です。毎年、今度こそは出席しようと思いつながら、なかなか出席できませんが、今後ともよろしくお祈り致します。

70回・渡辺九雄
お元気ですか！まだ小生は最後のご奉仕を宇宙開発業界でやっています。

71回・桜川真智子
桜川真智子死亡(H17.7.8)につき除籍願います。(夫桜川定男)

71回・柄沢卓
自分の名前が2つも載り、その訳を考えていました。

73回・田中正弘
H18.8.22～8.30新潟絵屋(新潟市並木町・HP参照)において、"ザマーミロ60"田中正弘彫刻展を開催。

74回・和泉潤
海外出張のため残念ながら欠席です。皆様よろしくお伝え下さい。

74回・加門文隆
引き続きスリランカのプロジェクに携わっておりますが、20年来の内戦が再燃しつつあり、我が国政府の経済協力案件が停滞するのは残念です。

74回・西田百合子
6/14から韓国旅行中のため欠席します。

74回・稲谷好邦
昨年クリスマス直前の大橋秀隆(74回)君の急逝で連絡に追われた年末でした。ボーイスカウト横浜83回創立35周年記念の夏キャンプの準備、その資金稼ぎのバザーなどなど年始からあわただしく土日のない生活です。

75回・小島信子
いつもお知らせいただきありがとうございます。

75回・深沢義和
引越しました。よろしく。

79回・渋谷徹
(講師の)横沢啓子さんと同期です。(新潟小学校も同窓です)

79回・西口幸男
今まで出席したことがありませんでしたが、同級生の講演ということもあり、初出席させていただきます。妻(同窓生ではありません)と一緒に参加させていただきます。

85回・荒井裕子
会報をどうもありがとうございます。事務局の方にはお世話をおかけしています。

86回・佐々木元
今年3月末を持ちましてリクルートを退職し、独立しました。人材開発事業を起業し、故郷新潟に少しでも貢献したいと考えています。残念ですが今回は欠席となります。

88回・小竹聡
大野隆治さん(67回)の訃報に接し、言葉ありません。同窓会を通じ20年以上にわたってご交誼を賜りました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

89回・石倉まみ
いつも欠席で申し訳ありません。盛會をお祈り申し上げます。

99回・関口真太郎
ご無沙汰しております。転居を予定しておりますので、もしご連絡下さる場合は、実家宛てお願い致します。

101回・斎藤真紀子
今年の2月に結婚し、板橋区に引越しました。ご盛會を心よりお祈り申し上げます。

111回・有木康人
(就職)損保ジャパンに決めました。大変お世話になりました。これからよろしくお祈りします。

112回・吉田丈夫
散り桜包んで流れる神田川 あの日は遠し十八の我

113回・真壁枝里
引越したのでよろしくお祈り致します。

114回・江部和佳子
毎日元気に頑張っています。サークルを通して子どもたちと充実した日々を送っています。

114回・笠原あかり
所用のため出席できません。会のご盛會をお祈りします。

114回・齋藤真之介
横浜での生活にも慣れ、頑張っています。

平成17年度(H17.10.1~H18.9.30)年会費納入者一覧

Table listing members of the Tokyo Aoyama Alumni Association for the 17th Heisei fiscal year. The table is organized in columns, with each entry including a membership number (e.g., 34回(1名)), a name, and a corresponding membership number (e.g., 75回(31名)).

以上773名